

# アンコールワットを見る人のために建てられた“ラッフルズホテル”に4連泊

2004年からご案内をはじめ、今年で6年目になる  
東南アジアへの旅。雨季が明け、過ごしやすい時期、  
満月の輝く夜に合わせて出発します。

期日：2010年7日間

No. 8111

11月17日(水)～11月23日(火・祝)

旅行代金：2名一室利用 **338,000円**

(一人部屋追加料金：68,000円)

◆旅行代金の他に、カンボジア入国ビザ取得代金、関  
西空港使用料及び燃油サーチャージ(目安：6,000円  
12/1現在)、現地空港諸税が別途必要となります。

添乗員同行・最少催行人員8人

## 北方の薔薇『ロイクラトーン祭り』と 秘められたアンコール遺跡群

年に一度、満月の夜空に浮かぶ「幻想の星空」コムローイ



### タイ王国の満月の夜。

月光に照らされた水面の上を、あざやかな花とろうそくを添えた灯籠が無数にたどい、再び夜空を照らし出す――

古都チェンマイに古くより伝わる、灯籠流し「ロイクラトーン」。

人々は灯籠に、祈り、感謝、そして願いを乗せてそっと川に流します。ろうそくのほのかな灯り、ふと空に目をやると、星と見間違えんばかりの数百もの小型の熱気球“コムローイ”が輝きを放ちます。

月とロイクラトーン。幻想的な光に包まれる一夜にご案内します。

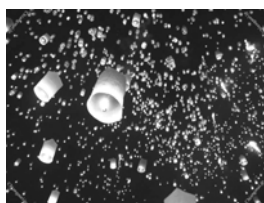
隣国カンボジアの「アンコール遺跡」では、アンコールワット、アンコールトム、タプローム、バンテアイスレイ遺跡などの見所をしっかりとおさえました。数百年もの間、人々が大切に受け継いできた深い祈りと偉大なる遺産とに出会う旅へご案内します。

### 「ロイクラトーン」満月の輝く夜に

12番目の太陰月の満月の夜に行われる「ロイクラトーン」。

手作りのクラトーン(灯籠)に祈りをこめて流す、タイ王国の伝統的なお祭りです。800年以上続くこの祝祭は、水の神に感謝の意を表すとともに、自らの災いや罪を洗い流すとも言われています。

夜空に無数に浮かぶコムローイ▼



### クラシックホテル「ラッフルズ・グランドホテル・ドウ・アンコール」

かつて、アンコール遺跡を見学する人のために建てられたラッフルズホテル。伝統的なクメール建築、フレンチ・コロニアル様式の最高級ホテルです。遺跡へはわずか8キロ、ゆったりとホテルステイもお楽しみいただけます。「ゆっくり、のんびり」、だった冬至の旅のスタイルを追体験すべく、4連泊でご案内します。

旅程： ✈：飛行機 =：専用車

#### ① 関西国際空港(午前発予定) ✈ 乗継 ✈ シェムリアップ

【シェムリアップ4連泊】××機

#### ② 【アンコール遺跡群・終日見学】

まずは城塞都市アンコールトムへ。穏やかに微笑む「クメールの微笑」と呼ばれる四面仏に出会います。アンコールワットでは壮大で緻密なレリーフの数々をご堪能下さい。密林に落ちる夕陽見学にも。

【シェムリアップ4連泊】朝屋夕

#### ③ 【アンコール遺跡群・半日見学】

早朝、アンコールワットを背景にあがる朝日鑑賞へ。アンコール王朝発祥の地でクメール人の聖山プノンクレーンへ。珍しい水中遺跡を見学。午後はラッフルズでのホテルステイをお楽しみ下さい。

【シェムリアップ4連泊】朝屋夕

#### ④ 【アンコール遺跡群・終日見学】

仏人作家アンドレ・マルローを魅了した東洋のモナリザ「バンテアイスレイ」に出会います。密林と遺跡とのせめぎあいが圧巻のタプロム遺跡へも。ご夕食はクメール宮廷料理をご用意しました。

【シェムリアップ4連泊】朝屋夕

#### ⑤ シェムリアップ ✈ チェンマイ【タイ王国 満月の祭り・ロイクラトーン当日】

満月の祭り、ロイクラトーン当日。タイ北部のチェンマイにて灯籠づくりを体験。祭りにでぎわう町へ出かけ、手作りのクラトーン(灯籠)を水面にそっと浮かべます。

チェンマイ【泊】朝屋夕

#### ⑥ 【チェンマイ市内見学】 ✈ 乗継 ✈

ホテルをゆっくり出発。金色に眩しく輝くドイステープ寺院など、北方の薔薇チェンマイの街を巡り、夕食後、帰国の途につきます。【機内泊】朝屋夕

#### ⑦ ✈ 関西国際空港(到着予定)

〈利用航空会社〉タイ航空、又はアジア系航空会社  
〈利用ホテル〉

①②③④ シェムリアップ：ラッフルズ

⑤ チェンマイ：チェンマイ・プラザ、又は同等クラス